



広域地盤沈下対策としての地下水管理と UNESCOの地盤沈下問題への取り組み

我国は地下水資源に恵まれており、地下水を生活用水、農業用水、工業用水として利用してきました。しかしながら、地下水の過剰な汲み上げなどの「乱用」が引き起こす、周辺地盤の変状などの地盤災害の存在を忘れてはいけません。

本講演会では、**大同大学情報学部 大東憲二先生**をお招きし、地下水の利用に起因する災害やその対策について、地下水管理の観点からお話しいたします。さらに、国際機関UNESCOの地盤沈下問題への取り組みなど、国内だけでなく、国際的な動向についてもお話しいただく予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 2018年 **8月20日**（月） 16:00～18:00

場所： 岡山大学環境理工学部棟（1F）104講義室（岡山市北区津島中3-1-1）

会費： 無料

定員： 100名

内容： 広域地盤沈下対策としての地下水管理とUNESCOの地盤沈下問題への取り組み

講師： 大同大学情報学部 大東 憲二 教授

申込方法： 今年度より、Web申込みに変わりました。
参加をご希望の方は、以下のリンクよりお申込みください。

<http://jgschugoku.jp/untitled3.html>

問合せ先： 岡山大学大学院環境生命科学研究科 珠玖 隆行

E-mail: shuku@cc.okayama-u.ac.jp

TEL&FAX 086-251-8992

申込期日： 2018年 8月13日（月）